

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	1【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生等のあらゆる雇用条件で、差別をしない体制整備を行っている。					○			○		○							○
	2【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 ・ハラスメントを行ってはならない旨の方針を明確にし、従業員に周知・啓発している。 ・ハラスメント相談窓口を設置している。					○			○									○
	3【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・従業員の健康を第一に考え、労働基準法等の内容を理解し、長時間労働の是正のため、社内の勤務体制の適切な運用を実施している。 ・令和7年10月1日から、一部の従業員に対して、始業時間と終業時間の変更を実施し、柔軟な勤務体制と働き方改革を行った。								○									
	4【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・現状、外国人労働者の雇用はないが、外国人労働者を雇用している企業との取引も適切に行われている。				○				○		○							
	5【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・新入社員に対しては、新入社員研修期間中に、自動車学校にて安全運転講習会を実施している。 ・危険物の取扱い作業に従事している従業員に対しては、危険物取扱者保安講習等、法令に定められた講習を受講させている。			○					○									
	6【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・定期的(年間2回)に人事面接を実施し、メンタルヘルスについて直接聞き取りを行い、職場環境の整備に取り組んでいる。 ・従業員に対しては、年1回の健康診断を実施している。また、産業医と連携し、従業員の健康面での指導やアドバイスをもらっている。 ・労働環境の改善のために、令和7年4月から年間所定休日を、96日から100日に増やした。 ・社員のライフスタイル変化や多様なニーズに対応するため、令和7年10月から、年次有給休暇の半日単位での取得を、年間5日から10日に増やした。			○														
	7【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・障害者雇用の促進のため、現在、積極的に高校生(高等支援学校生)の職場実習を受入ている。 ・高齢者の雇用継続にも積極的に取組み、就業規則上も70歳まで雇用できる体制が整っている。					○			○		○							
	8【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・【予定】従業員が心身ともに健康で働ける職場を目指す取組みである「目指そう！健康事業所」にエントリーし、「健康宣言」を行っている。今後は、国が定める認定制度「健康経営優良法人」の認定を目指して取組みを実施していく。 ・インフルエンザ予防ワクチン接種費用の一部を会社で負担し、従業員がこの接種を受けやすいようにしている。 ・従業員の健康維持・増進のため、スポーツジムの法人契約を行っている。			○					○									
	9【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・新入社員に対しては、外部講師による新入社員研修を行うなど、人材育成に取り組んでいる。 ・資格取得支援制度を設け、資格取得費用の補助など、従業員の積極的な資格取得をサポートしている。 ・令和7年4月から、従業員のモチベーションアップと生産性向上等を目的に、資格手当を新設し、業務運営上必要な資格を取得した場合は、毎月の給与に資格手当として支給している。 ・従業員のスキルアップのためビジネスパートナーと連携し、タイヤアドバイザー等の各種認定資格取得のサポートを実施している。				○				○	○								
	10【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パートタイム労働法、労働契約法等の内容を確認し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。								○		○							

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物については、法令等に基づき適切に管理を行っている。											○	○		○				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・サービスステーションの水銀灯をLEDに切替え、省エネに取り組んでいる。							○						○					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・CO2排出削減のため、全社でペーパーレス化や節電等に取り組んでいる。 ・令和6年4月から本社の電気は太陽光発電により賄っており、温室効果ガスの削減を進めている。							○					○	○					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、適切な使用に努めている。			○			○					○	○						
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境配慮型高効率潤滑油の販売促進を通して、環境に悪影響を及ぼさないよう配慮している。						○									○			
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・井戸水が使用可能なサービスステーションでは、井戸水を使用し水資源の有効活用に取り組んでいる。						○												
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○						○	○	○	○		
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・自社のホームページに、SDGsへの取り組みに関する情報を、積極的に開示している。													○					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・太陽光発電システムの提案・販売を行っており、再生可能エネルギーの普及に努めている。 ・CO2を排出しない水素エネルギーの安定供給に向けた取組みに参画している。 ・需要家向けに、カーボנקレジットを付与した燃料を販売し、CO2削減に務めている。							○							○				
【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境														○	○	○	○			
【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・自社で運営しているカフェ「リガーロ」では、お客様に提供するストローや手提げビニール袋の素材に環境配慮型素材に変更し、海洋汚染防止等に取り組んでいる。							○					○	○	○	○	○			
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則により方針を掲げ、従業員に周知・徹底している。																○		
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則により方針を掲げ、従業員に周知・徹底している。																○		
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・取引先ブランドの商標等の使用については、適切な使用を行うよう周知・徹底している。								○	○									
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・「個人情報保護方針」を定めて公表するとともに、個人情報の取扱いの厳正化について周知・徹底している。																○		
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○		
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	・ビジネスパートナーに対して、人権侵害防止、各種ハラスメント防止等についての取組みを要請している。						○		○		○		○	○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・新入社員に対しては、自社で取り扱っている製品・サービスの安全な取扱いのために研修を実施している。 ・ビジネスパートナーと連携し、製品・サービスの安全性確保のための研修を実施している。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・お客様からのクレームについては、社内で共有し、再発防止策を作成する仕組みが確立している。 ・ビジネスパートナーが主催する研修等に積極的に参加し、お客様に提供する商品・サービスの品質向上に努めている。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・地域社会の交通インフラ整備のため、カーシェアの普及に努めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・創業から450年以上に亘り、地域社会に必要な「もの」「こと」を提供し続けており、自社事業が地域に及ぼす影響は大きく、社員一人一人がその影響の大きさを認識し適切に取り組んでいる。				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地域社会の伝統的文化行事の運営と承継として、「柳町大神宮節分祭典」の運営を行い、鬼に扮した社員がハンディキャップを持つ方の施設等を慰問している。 ・地域の文化・歴史の継承のため講演会やセミナー等の講師を積極的に行っている。 ・自社の各拠点に募金箱を設置し、各種社会福祉活動の発展とふれあいに満ちた福祉社会の実現のための赤い羽根共同募金に協力している。				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外銷)を行っている	応用	環境、社会、経済	・地域との繋がりを大切にし、地域資源の積極的な利用を行っている。								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・就業規則に、法令遵守の基本的な考え方が定められており、社内に浸透している。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念を明文化している。 ・経営者が年に1回、経営理念や経営目標について全社員に伝えている。								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・朝礼等で、コンプライアンスについて周知・徹底している。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・専門部署はないが、組織全体を統括する部署が管理する体制は整っている。																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・リスクを特定し、社内共有し、評価し、マネジメントする体制が整備されている。																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に配慮し、社員一人一人が責任を持って行動するという意識は醸成されているが、さらにCSRを意識した行動ができるよう取組を進めていく。																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・適時、適切にステークホルダーと対話し、自社の考え方を伝えている。																○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業継続計画(BCP)を策定し、定期的な訓練を実施している。 ・災害時の緊急連絡体制を整備している。									○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経 済	・後継者候補がいる。								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

[illegible]